

これの所に御生前の衣を厳かにお鎮めさせて頂きました故○○
○○大人の御墓の御前に慎んで申し上げます

汝大人が遺された家族親族又懐かしい人達と共に 先程当○○
霊園斎場に於いて 心を籠めて五十日祭をつとめさせて頂きま
したが 只今は一同この御墓の御前に打ち寄り集い 六十九年に
亘る御在世中のあの日この時を思い浮べ 健やかなりし頃の面
影を臉に描き 昔話にとりどりの花を咲かせております 生涯
を一日の如く貫かれました真面目な御働き 今更の如く深く感
謝せずにはおられません

汝大人のご両親が既に納められております千代の住所と定め奉
れる御墓所に御遺骸を納め奉り 御前にとりどりの味物を御供
申し 次々と御前に参り出で これより後も一同心を合せ 御在
世中に遺された話の種や道すがらを改めて深く味わい生かしつ
つ いよ／＼○○家の家門を守り 負持つ祖先の名を高むるはも
とより 一人々々が持場立場を通し 一層世の為人の為に真心の
限りを捧げ 更に人の世の正しいあり方をまわりの人々に取次
ぎ ひたすらはたらくとは端々を樂にさせる事やという思いを
力強く押し進めむものと固く心に誓い 深々と御礼と決意の頭
を下げ 厳かに墓前の御祭を仕えさせて頂いておりますが どう
か先になり後になり 汝大人が御心にかゝる家族親族の行く末
を幸せにお守り下され すさび勝ちで欲にきりない泥水のように
な人々の心に お望み下さる陽気遊山の明るく清らか灯が点じ
られますよう また汝大人には親神様の御恵みのまに／＼ 古い
着物を脱いで新しい着物とお着替え下される来世は よりよき
よふぼくとなりて世界のふしんの上に今生以上のお働きをされ
ますよう 尚又 送り迎えされる一日々々を今生以上に長く楽し
く幸せにお通り下さいますよう一同と共に慎んでお祈り申し上
げます